

## 宇部市総合計画審議会（第4回）議事録

日 時 令和3年7月1日（木） 14:00～15:00

場 所 宇部市文化会館2階 研修ホール

出席者

（委員）

●脇 和也 山崎晶子 井上剛治 今村美智子 原 洋司  
志賀順子 黒川 泰 柳田英治 有田信二郎 三村美和  
林 里織 杉野法広 三浦英恒 五十崎良 大仁田樹

●…会長

（宇部市）

総合戦略局長 村上正和 同局次長 庄賀信彦  
新総合計画策定グループリーダー 濱原貴宏 同サブリーダー 諏訪智子 同チーフ 棟久直行  
政策企画グループリーダー 中村淳一 同サブリーダー 穂積紀子

欠席者

（委員）

○藤井茉莉 上村清子 井原八郎 藤井恵子 日高良和

○…副会長

### 《 会長あいさつ 》

（会長） 皆様、こんにちは。大変お忙しい中、御出席いただきありがとうございます。す。

本日は6月3日以来の開催で、あと3週間で東京オリンピックの開催となります。本来なら楽しみにしているところですが、新型コロナウイルス感染症パンデミックの中で世界的な祭典が行われるということで、その評価もどうなるかは終わってみないとわからず、今はハラハラして待っている状態です。

この審議会は、本日含めて残り4回、本日がちょうど折り返しの議論ということで、非常に大切な会議になると思います。現在作っている総合計画は市政100周年の節目の年に作るわけで、後の世代から良い計画を作ってもらったと言われたいという気持ちでいます。これまで、皆様から貴重な意見をたくさんいただいておりますので、これらの意見を集約していきたいと思っています。短い時間ではありますが、よろしく御協議お願いします。

（事務局） ①委員の半数以上出席により、本日の会議が成立していることの報告を行う。  
②会議を公開することの説明を行う。

③本日の会議の進行について説明を行う。

それでは、これより、会議の議長は、総合計画審議会条例第4条第1項の規定に基づいて、会長をお願いしたいと思います。

## 《 議事 》

### 1 これまでの経過報告について

#### (1) 第2回分科会のとりまとめについて

#### (2) 学生アンケート調査について（報告）

(会 長) これまでの経過報告について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 前回開催された「第2回分科会のとりまとめについて」及び「学生アンケート調査について」の説明を行う。

(会 長) ただ今の事務局の説明について、何か御質問はありませんでしょうか。  
無いようでしたら、議題2の総合計画基本構想について、事務局から説明をお願いします。

### 2 総合計画基本構想について

#### (1) 基本構想の構成について

#### (2) 基本理念について

#### (3) 将来像について

(事務局) 資料1「第五次宇部市総合計画 基本構想（構成案）」により、(1)の基本構想の構成案について説明を行う。

(会 長) ただ今の事務局の説明について、何か御質問はありませんでしょうか。

(委 員) 中心市街地の活性化について、11ページに課題として書かれていますが、市民アンケートの中では重要度と満足度はそれほど高くない結果が出ています。これまでずっと取り組まれてきた施策であることは承知していますが、今後もやり続けていくことに違和感があります。重要度がそれほど高くない結果のものをここに書くのはどうなのかと思いました。現在の中心市街地は人口がどんどん減っており、人口割合も下がっているようです。基本構想に書いてしまうと、今後10年間やり続けなければならないこととなり、相当な投資が必要になってきます。それが本当に必要なことなのかと思います。

(事務局) 中心市街地へのこれまでの投資については、個別計画の中で、都市計画マスタープランやにぎわいエコまち計画において、人口減少に際して多極ネットワーク型コンパクトシティへの展開、中心市街地の魅力の向上をうたっており、中心市街地周辺を都市拠点と位置づけ、ゆめタウン宇部、フジグラン宇部、床波駅周辺などを地域拠点として公共交通で結んでいこうと計画しています。また、立地適正化計画では、郊外への大型店舗を規制し、居住機能や都市機能を市街地へ誘導していこうという計画で、山口大学医学部等も含めた街中エリアという位置づけで都市機能誘導区域として指定し、医療、産業、商業など都市機能を集約する予定としています。そして、中心市街地活性化基本計画では、トキスマ（旧山口井筒屋宇部店）の利活用を行っていくことを計画しています。

このように、様々な個別計画の中で、市の顔である中心市街地がこのまま廃れていくのを黙って見ているだけではなく、ある程度の投資をしていこうというのが宇部市のまちづくりの政策的立ち位置となっています。まちづくりには時間と費用を要しますので、委員の皆様の忌憚のない御意見をお伺いしたいと思います。

(会 長) 私は宇部市中心市街地活性化協議会のメンバーですが、5、6年前の情報で中心市街地の面積は市全体の0.6%だが、そこからの税収が市の税収の6%くらいと聞いています。稼げる場所を失っていくのは経済的にもマイナスと考えており、捨てるわけにはいかないテーマで、私は継続していくべきだという意見です。

(委 員) 場所がどこというわけではなく、活性化していくところをモデル地域とし、人を集めていくことで、いろいろなことが起こると思います。学生がいる、医者がある、食があると、いろいろな人が集まるといろいろなことが起きます。中心市街地にこだわらず、どこかを活性化させるモデルにして、みんながワイワイしていかないといけないのではと思います。企業がどういう形でサポートしていけるのかという思いはありますが、いろいろな企業が湾岸地域にあり、港も空港もあるので人が集まりやすいと感じています。

(委 員) 10ページの市民アンケートの結果では、中心市街地活性化の重要度、満足度が平均値よりやや低くなっていますが、おそらくこれは生活者の観点から見れば、今の宇部市のレベルでは一定の評価をいただいているものですが、これがずっと続くかはわかりません。これを続けていくには経済の活性化は絶対必要で、ある程度の消費が高まっていかないと、市民満足度も維持できない。そういう意味で、中心市街地の活性化は必要不可欠です。経済効果は大きく、住み続けたいまちであるためにも、やはり中心市街地の活性化は重要であると感じています。

- (委員) 10ページで満足度、重要度が平均値より低い中で、中心市街地の活性化が表に出てきたことについて、市民から質問されたら委員として説明ができません。中心市街地の税収が増えているのであれば辻褄が合いますが、いかがでしょうか。
- (会長) 私の知るところでは、税収は減っていると思います。しかし、市の大きな収入源が減っていくのを見過ごすわけにはいかないというのが私の意見です。いろいろと意見がありましたが、事務局で何か説明はありますか。
- (事務局) 10ページの表では、「中心市街地の活性化」にかかる重要度が平均値よりも低くなってはいますが、数値自体を考えると平均値が0.78で、「中心市街地の活性化」は0.70で著しく低いというわけではないと考えています。
- (委員) 中心市街地といったときに、データのとり方や対象によって結果が変わりがあるのは、市民に中心市街地の活性化がどういうものなのか共通認識がないということが一番の原因なのではないかと感じます。若者であれば都会のような買い物ができる場所であったり、高齢者であれば憩いの場であったり、問いかける世代や立場でバラバラな意見が出てしまい、方向性が定まっていないということが気になります。この中心市街地の活性化が、定義についても広いところで向き合っていないといけないのではと思います。
- (会長) その点については、中心市街地活性化協議会の議論がまとまっていく過程にもあると思います。
- (事務局) 中心市街地の定義に関する御指摘がありました。実際の計画上の枠組みというのは決まっていますが、一般的になかなか周知されていないのが現実です。中心市街地活性化基本計画の中では、中心市街地が宇部市の場合、広すぎるということもあり、ぼやけている部分もあると思います。ゾーンの的には宇部新川駅周辺地区、中央町地区、市役所周辺地区の3つに分けて設定しています。その中で市役所本庁舎の建て替えに合わせ、常盤通りを中心に面的に整備をしていく方針です。トキスマ(旧山口井筒屋宇部店)についても、今年中には計画案を策定、公表できるよう整理しているところです。中心市街地活性化協議会でも意見をいただきながら、まちづくりとしては常盤通りを中心に整備をしていくのが今の市の方針です。
- (会長) 熱心な討議をありがとうございます。次の議事に移ります。  
(2)の基本理念について、事務局から説明をお願いします。
- (事務局) 資料1「第五次宇部市総合計画 基本構想(構成案)」により基本理念についての説明を行う。

(会 長)       ただ今の事務局の説明について、御質問はありませんでしょうか。  
無いようでしたら、(3)の将来像について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)       資料2「将来都市像(案)」により説明を行う。

(会 長)       ただ今の事務局の説明について、御質問はありませんでしょうか。  
大変重要なものであると思いますので、持ち帰っていただいて宿題ということにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委 員)       将来都市像を考える中で入れた方が良いキーワードはありますでしょうか。  
案のA～Cすべてに「元気」という言葉が入っていますが、現行の計画にも「元気」という言葉が入っているので、今回も同様に入れるのか、それとも新しいものにするのか、市としての思いはあるのでしょうか。

(事務局)       市としては、夢や希望を叶えるというコンセプトは欲しいと考えています。  
「元気」というキーワードは現行計画にもありますが、委員からの御意見がありましたので、このたびの案においても含めてお示ししています。

(委 員)       過去を振り返って感じるのは、過去にもこういった議論をして今に至っていると思うのですが、どれだけの市民に浸透しているのかが重要だと感じています。C案で、「希望あふれる未来へ 暮らし満足度ナンバー1のまち・うべ」というのであれば、どれだけ市民に今後10年間問い続けられるのか、それに対して市民が考えやすいもの、例えば「宇部市に住んでいて、未来に希望があふれますか」というような投げかけに対して市民が考えやすい言葉を入れていただきたい。そして、行政は常にそれを市民に問いかけ続け、検証していってほしいと思います。

(会 長)       他に無いようでしたら、次の議事に移ります。  
議題3の今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

### 3 今後のスケジュール

(事務局)       資料3「今後のスケジュールについて(予定)」により説明を行う。

(会 長)       ただ今の事務局の説明について、御質問はありませんでしょうか。  
無いようでしたら、議題4のその他について、事務局から説明をお願いします。

#### 4 その他

##### ・第3回分科会について

(事務局) 審議会終了後に引き続き開催する各分科会の進め方について説明を行う。

(会長) 第4回審議会については以上を以て終了といたします。